



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 積水工機製作所 上場取引所 大  
 コード番号 6487 URL <http://www.sekisuikouki.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)矢澤 征一  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理部長 (氏名)浜田 洋介 (TEL)072(858)1121  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,962	△8.8	42	—	36	—	△82	—
24年3月期第3四半期	4,344	34.9	△260	—	△265	—	△1,045	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △84百万円(—%) 24年3月期第3四半期△1,047百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△8.94	—
24年3月期第3四半期	△112.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,304	2,272	36.0
24年3月期	6,291	2,356	37.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,272百万円 24年3月期 2,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	△7.4	110	—	100	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,350,000株	24年3月期	9,350,000株
25年3月期3Q	74,401株	24年3月期	74,001株
25年3月期3Q	9,275,759株	24年3月期3Q	9,276,099株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 受注の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益、経常利益とも前年同期に比べ改善し、黒字転換することができました。四半期純利益につきましては、一昨年9月に操業停止した結城工場の土地、建物に関する売買契約を締結したことによる固定資産の減損処理の影響で赤字計上のやむなきに至りました。当第3四半期連結累計期間の金型部門の受注につきましては、主要顧客である国内自動車メーカー各社の新車開発需要は回復傾向が続いており、前年同期比3.4%増加いたしました。産業機器部門の受注につきましては、国内主要顧客からの引き合いが低調に推移する中、海外向けプラント物件の受注等により、前年同期比17.9%増加いたしました。全社の受注高は4,621百万円と前年同期比7.6%増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、金型部門が結城工場の操業停止の影響もあり前年同期比8.6%減少し、産業機器部門は第2四半期累計期間の受注が低調に推移した影響もあり9.3%減少いたしました。この結果、全社の売上高は3,962百万円と前年同期比8.8%減少いたしました。利益につきましては、変動原価、総固定費の削減効果等により、営業利益42百万円（前年同期は260百万円の損失）、経常利益36百万円（前年同期は265百万円の損失）と黒字回復しましたが、四半期純損失は上記の固定資産の減損処理により82百万円（前年同期は1,045百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ12百万円増加し、6,304百万円となりました。主な内訳は資産側においては、流動資産が174百万円増加し、固定資産は161百万円減少しました。流動資産の増加は仕掛品の増加429百万円が主なものです。固定資産の減少は結城工場の減損損失114百万円が主なものです。負債側においては、流動負債は217百万円増加し、固定負債は120百万円減少しました。短期借入金の増加215百万円と長期借入金の減少105百万円が主なものです。純資産は四半期純損失82百万円の計上等により前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、2,272百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社グループに関連する金型市場は、国内主要自動車メーカー各社の新車開発需要は新興国市場向け中心に、引合いは引き続き活発に推移するものと思われます。一方、産業機器市場では、高機能フィルム・シート押出機関連設備の需要は、低調に推移するものと思われます。

このような状況の中、当社グループは通期の連結損益の黒字化を最優先課題として取り組んでおり、計画達成に向け引き続き努力してまいります。当期の連結業績予想については、平成24年12月5日開示の業績予想に記載のとおり、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	516,456	538,284
受取手形及び売掛金	2,148,030	2,097,057
仕掛品	303,063	732,745
原材料及び貯蔵品	27,146	26,082
繰延税金資産	19,686	20,063
その他	256,607	30,759
貸倒引当金	△4,000	△4,000
流動資産合計	3,266,990	3,440,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	635,872	574,563
機械装置及び運搬具(純額)	647,966	563,415
土地	1,529,436	1,450,441
建設仮勘定	2,401	38,647
その他(純額)	20,949	15,980
有形固定資産合計	2,836,626	2,643,048
無形固定資産		
ソフトウェア	63,999	67,980
その他	4,691	4,619
無形固定資産合計	68,691	72,600
投資その他の資産		
繰延税金資産	8	95
その他	140,233	147,319
貸倒引当金	△21,214	—
投資その他の資産合計	119,027	147,414
固定資産合計	3,024,345	2,863,062
資産合計	6,291,336	6,304,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,497,715	1,536,415
短期借入金	1,720,466	1,936,088
未払法人税等	10,804	6,753
賞与引当金	55,900	32,588
設備関係支払手形	6,272	20,140
設備関係未払金	79,702	34,688
その他	232,231	253,482
流動負債合計	3,603,092	3,820,158
固定負債		
長期借入金	130,000	25,000
長期未払金	44,210	44,210
リース債務	126,606	110,621
繰延税金負債	28,484	29,773
退職給付引当金	2,630	2,208
固定負債合計	331,930	211,812
負債合計	3,935,023	4,031,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,613,000	1,613,000
資本剰余金	831,151	831,151
利益剰余金	△73,856	△156,766
自己株式	△17,379	△17,421
株主資本合計	2,352,914	2,269,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,399	2,120
その他の包括利益累計額合計	3,399	2,120
純資産合計	2,356,313	2,272,083
負債純資産合計	6,291,336	6,304,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	4,344,969	3,962,145
売上原価	4,141,758	3,467,908
売上総利益	203,210	494,237
販売費及び一般管理費	463,713	451,878
営業利益又は営業損失(△)	△260,502	42,358
営業外収益		
受取配当金	946	663
仕入割引	1,981	1,809
助成金収入	4,112	6,509
その他	3,457	423
営業外収益合計	10,497	9,405
営業外費用		
支払利息	13,725	14,169
売上割引	749	138
その他	561	580
営業外費用合計	15,036	14,888
経常利益又は経常損失(△)	△265,041	36,875
特別利益		
災害損失引当金戻入額	10,768	—
特別利益合計	10,768	—
特別損失		
減損損失	462,508	114,616
退職特別加算金	163,446	—
退職給付制度一部終了損	24,489	—
転進支援費用	20,460	—
固定資産除売却損	—	193
特別損失合計	670,904	114,809
税金等調整前四半期純損失(△)	△925,178	△77,933
法人税、住民税及び事業税	4,715	3,443
法人税等調整額	115,726	1,533
法人税等合計	120,441	4,976
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,045,619	△82,909
四半期純損失(△)	△1,045,619	△82,909

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,045,619	△82,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,825	△1,278
その他の包括利益合計	△1,825	△1,278
四半期包括利益	△1,047,444	△84,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,047,444	△84,188

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計 ※1
	金型	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,076,272	1,268,696	4,344,969	—	4,344,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,076,272	1,268,696	4,344,969	—	4,344,969
セグメント損失(△)	△205,872	△54,630	△260,502	—	△260,502

(注) ※1 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業損失は一致しています。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 ※1	合計 ※2
	金型	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,811,144	1,151,000	3,962,145	—	3,962,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,811,144	1,151,000	3,962,145	—	3,962,145
セグメント利益	13,782	14,175	27,958	14,400	42,358

(注) ※1 セグメント利益の調整額14,400千円は、セグメント間取引消去であります。

※2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

金型セグメントにおいて、平成24年12月5日付で旧結城工場(茨城県結城市)の土地・建物等の譲渡契約を締結しています。(譲渡予定日 平成25年3月29日)

これに伴い、当第3四半期連結累計期間において固定資産の減損損失114,616千円を計上しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 受注の状況

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
金型	3,161,989	3.4	1,344,160	△7.3
産業機器	1,459,230	17.9	1,011,081	22.3
合計	4,621,220	7.6	2,355,241	3.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。